



学校評価を生かして目指す学校の実現へ

副校長 保土澤 尚教

令和2年度学校評価に関わる保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。回答数763通、回収率97.7%と大変多くの回答をいただきました。結果の概要は下記の通りです。

【令和2年度 学校評価保護者アンケート結果一覧】

No.	内容（概略）	はい	どちらかと言えばはい	どちらかと言えばいいえ	いいえ	分からない
①	学校の教育活動の公開	61.8%	22.6%	5.5%	1.1%	9%
②	学校の情報発信・周知	75.3%	20.3%	2.1%	0.1%	2.2%
③	学校での学力向上	66.1%	28.2%	2.1%	0.3%	3.3%
④	学校の算数指導の充実	65.7%	24%	1.7%	0.5%	8%
⑤	学校の安全配慮・事故防止	65.2%	26.4%	1.2%	0.3%	7%
⑥	学校の健康教育・体力向上	66.2%	27%	1.1%	0.3%	5.5%
⑦	学校の個々を大切にした指導	58.3%	33.6%	0.9%	0.9%	6.2%
⑧	学校での規範意識・学習規律	61.2%	31.4%	1.1%	0.3%	6%
⑨	学校と家庭・地域との連携	54.7%	30.9%	3.6%	0.1%	10.7%
⑩	学校の生活環境	62.8%	28.1%	2.5%	0.5%	6.1%
⑪	学校の連絡・相談への対応	72.7%	21.2%	2.2%	0.5%	3.3%
⑫	子供が分かる楽しい授業	61.9%	26.7%	1.1%	0.4%	10%
⑬	子供が楽しそうに通学	74.7%	19.8%	2.8%	1.4%	1.3%
⑭	子供が学校のルールを守る	71.3%	26.2%	1.1%	0.1%	1.3%
⑮	子供の家庭や地域での挨拶	52.3%	37.5%	7.6%	0.8%	1.8%
⑯	子供の学習習慣の定着	47.6%	40.7%	8.3%	2.1%	1.3%
⑰	子供が自分で準備や片付け	42.8%	38.9%	14.6%	2.8%	0.9%

※1…「はい」と「どちらかと言えばはい」を合計した値を「肯定率」とします。

※2…「いいえ」と「どちらかと言えばいいえ」を合計した値を「否定率」とします。

※3…昨年度と比べて、割合が5%以上増加した項目を網掛け（）しています。

(1) 昨年度より「はい」の割合が1%以上増加した項目	③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑪、⑫、⑬、⑭、⑮、⑰
(2) 昨年度より「肯定率」が1%以上増加した項目	④、⑥、⑦
(2) 昨年度より「否定率」が1%以上増加した項目	①、⑨

全ての項目で、80%を超える肯定率となりましたが、昨年度のアンケート結果と比較すると、肯定率が減っている項目（①、②、⑨、⑩、⑫）も見られました。本調査での成果と課題を分析し、学校・保護者・地域とのさらなる連携を図ることで、子供たちの成長と目指す学校の実現へつなげたいと考えております。裏面に本校の学校経営方針に基づいた分析と考察を掲載しましたので、上記の結果と合わせてご確認ください。

展覧会

図画工作科専科

今年度の展覧会は2月18日(木)～2月20日(土)の3日間で開催となります。ご鑑賞いただく保護者の方には、感染症予防対応でご不便やご迷惑をおかけすることになるかもしれませんが、ぜひご来校いただき、図画工作科での子供たちの成長をご覧いただき、ご意見・ご感想をいただければと思います。昨年度のアンケートの中で「毎年作品が同じ」というご意見を頂戴しました。毎年同じ作品だと鑑賞する方からすると物足りなさを感じるのも、ごもつともだと思います。ただ、子供たちの取り組んでいる題材は、他の教科と同様、発達段階に応じて決められた学習内容でもあります。何年生のどの時期にどんな材料でどのような活動をするかということは、ある程度決まっていることをご理解いただけると幸いです。今年度はコロナ禍の影響もあり、図工も限られた時間の中での活動になりましたが、それぞれの子供たちは自分の思いを作品に込めて活動していました。当日は寒さも予想されますが、ぜひご来校いただき、子供たちの成長と一緒に感じていただきたいと思います。

どうやって動かそうかな？

2年3組担任

2年生の生活科では、「うごくおもちゃにちょうせんだ」という学習をしています。牛乳パックやトレットペーパーの芯など、集めた生活廃材を使って様々な仕組みで動くおもちゃを作っています。ゴムの力でペットボトルのキャップを飛ばしたり、磁石の反発力やうちわであおぐ風の力で手作りの車や船を動かしたりと、アイデアがどんどん広がっています。子供たちからは、「みんなの作っているおもちゃを体験したい。」「おもちゃ祭りをしたい。」などの声も挙がり、各クラスで見せ合う会を計画しています。

まだ使えるもの、ごみの分別など、2年生なりにエコも意識させながら活動していきます。ご家庭での材料集めにご協力いただき、ありがとうございました。



2月～3月上旬の行事予定

日	曜	行事等	放
1	月	放送昼会	×
2	火	委員会(2月) 読書・学習の時間 縦割り班計画 5(2月)	×
3	水	4時間授業	×
4	木		×
5	金		×
6	土		
7	日		
8	月	放送昼会	×
9	火	安全指導	×
10	水	特別時程 たてわり班活動(2月)1～5 避難訓練(津波)	×
11	木	建国記念の日	
12	金		×
13	土		
14	日		
15	月	特別時程(放送昼会なし)	×
16	火	入学説明会 4時間授業 12 大田区漢検②	×
17	水	特別時程 展覧会準備	×
18	木	展覧会①	×
19	金	展覧会②	×
20	土	土曜5時間授業(月12345) 学校公開 展覧会③ 土曜補習⑤	×
21	日		
22	月	振替休業日	
23	火	天皇誕生日	
24	水	4時間授業(放送昼会なし) 校内研究授業(1-2・4-2は5時間授業)	×
25	木	学校保健委員会	×
26	金	読書・学習の時間 たてわり班長会(3月)5	×
27	土		
28	日		
1	月	放送昼会	×
2	火	委員会(3月最終) 読書・学習の時間 たてわり班計画(3月)5	×
3	水	4時間授業	×
4	木	保護者会 456(14:45)	×
5	金	保護者会 123(14:45)	×
6	土		
7	日		
8	月	4時間授業 放送昼会なし	×
9	火		×
10	水	特別時程 安全指導	×

※○印の日が放課後遊びあり

【見方】

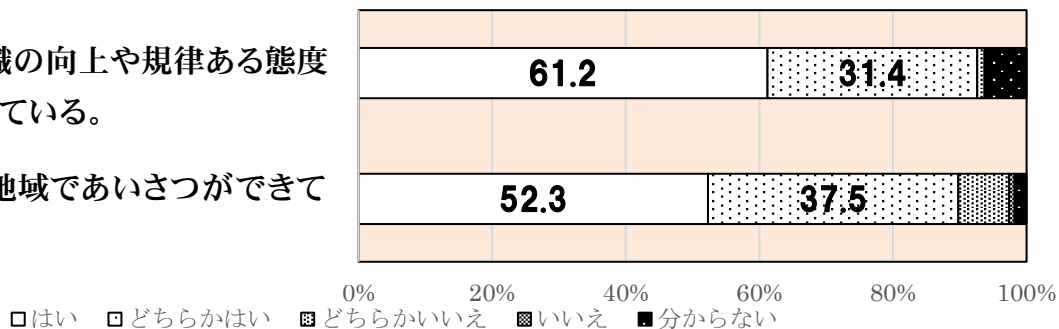
- 半角数字は学年(例:遠足4=4年生の遠足)
- hは実施の時間(例:1h=1時間目)
- ○数字は回数(例:クラブ①=クラブ1回目)
- 2/20学校公開は状況により変更・中止の可能性有

【令和2年度 学校評価保護者アンケート 学校経営方針に基づく分析と考察】

(1) あいさついっぱいの学校【関連項目：⑧、⑮】

⑧学校は、規範意識の向上や規律ある態度を育てようとしている。

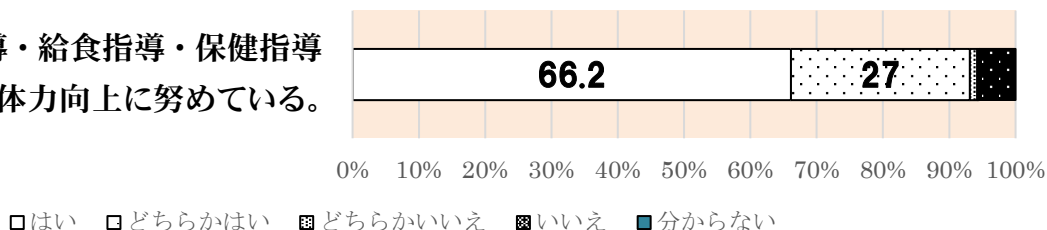
⑮子供は、家庭や地域であいさつができています。



⑧・⑮共に90%前後の肯定率でした。学校では5・6年生がお手本となり、どの学年も場に応じた挨拶が増えていることを実感しています。学校、家庭、地域で、子供たちが挨拶を通して規範意識を醸成できるように、道徳科や小中一貫教育の場も活用しながら、引き続き指導していきます。

(2) うんどう大好きな学校【関連項目：⑥】

⑥学校は、体育指導・給食指導・保健指導等で、健康教育・体力向上に努めている。



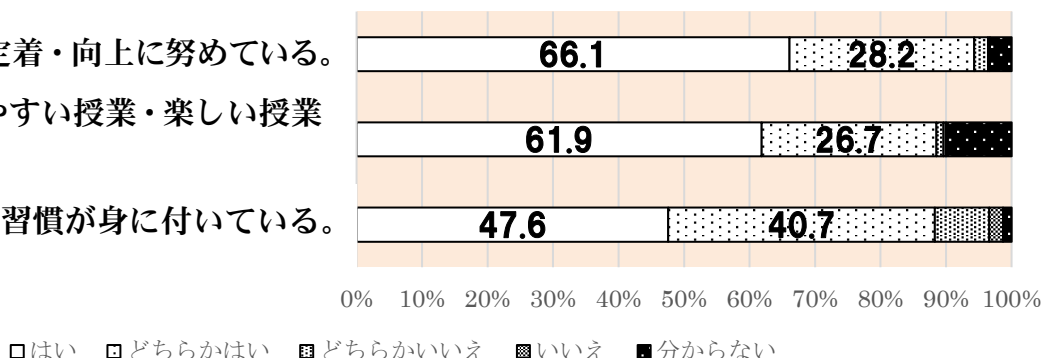
体育や運動に様々な制約があった中で、肯定率が93.9%と高かったのは、感染症拡大防止対策に関わる保健指導と給食指導に関する評価だと捉えています。体力向上については、本年度は校内研究で体育科の授業づくりについて研究を重ねてきましたが、臨時休業の影響で体力テストは未実施であり、体力の伸びについての分析が十分ではありません。次年度の体力テストの結果を丁寧に分析し、オリンピック・パラリンピック教育とも関連付けながら、子供たちが身体をたくさん動かすことで、健康教育と体力向上を充実させていきます。

(3) えがおいっぱい学校【関連項目：③、⑫、⑯】

③学校は、学力の定着・向上に努めている。

⑫子供は、分かりやすい授業・楽しい授業を受けている。

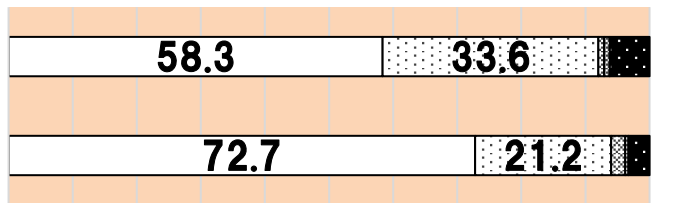
⑯子供は、学習する習慣が身に付いている。



学校行事が実施できない分、各教科の授業時間を可能な限り確保しました。授業の分かりやすさ、楽しさについては、一人1台配布されるタブレット端末も活用しながら、主体的・対話的で深い学びの実現を図ります。⑯の学習習慣に関する肯定率は、昨年度と比べて8%以上上昇しています。学校の授業と家庭学習との更なる関連付けを図り、様々な状況に対応し得る学び方の選択肢を増やしていきたいと思えます。

(4) おもいやりいっぱいの学校

⑦学校は、子供一人一人を大切にした指導を行っている。



⑩学校は、連絡や相談したことについて適切に対応してくれる。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

□はい □どちらかはい ▨どちらかいいえ ▩いいえ ■分からない

⑦一人一人を大切にした指導について、昨年度と比較すると、「はい」という回答が9%以上上昇し、最も顕著な伸びを示した項目となりました。困難な状況だからこそ、子供たち一人一人の状態に応じた指導を例年以上に行おうと、教職員が取り組んできたことが評価結果につながったことは大変嬉しいことです。

今後も、各学級での対応を基盤としながら、保健室、サポートルーム、カウンセラー、関係諸機関と効果的に連携することを通して、松仙小学校の全ての児童を大切にできる校内支援体制の更なる改善と、保護者の皆様と共に理解を深めます。

○保護者アンケートに寄せられた主な意見

番号	主な内容	全172件
1	学習（基礎基本の定着、宿題の量等）に関すること	16件
2	学校の教育活動の公開や、学校行事の実施に関すること	16件
3	学校生活や生活規律に関すること	11件
4	オンライン学習・保護者周知のシステム改善に関すること	8件
5	学校施設の改善に関すること	4件
6	感染症対策に関わること	2件
7	教職員の対応に関わる改善に関すること	2件
8	PTA活動に関すること	1件
9	学校での教育活動・対応に関する感謝や期待	112件

○全体を通した考察

昨年度の保護者アンケートと比較すると、「分からない」という回答の割合が増えたことが特徴的です。学校の教育活動を公開し、学校での生活イメージを保護者と共有しながら子供の成長を促すために、さらなる手立てが必要だと言えます。3学期には学校公開を予定しています。緊急事態宣言下となる可能性もありますが、取り得る方法を模索しながら、子供の様子と学校の取り組みを伝えてまいります。

本校の経営方針に基づく各評価は、一定程度の成果を得ることができました。引き続き、健康・安全を第一に教育活動に取り組み、保護者や地域と状況に応じた連携を図ることで、「あいうえおの学校づくり」を進めます。また、オンライン化は、段階的に、確実に取り組み、一人1台のタブレット端末を活用していきます。

○次年度へ向けた本校の教育活動の改善の方向性

- (1) 状況に応じた教育活動の公開と家庭・地域との連携を充実させる。
- (2) 個別最適化を目指した学習、生活への取り組みを継続・改善する。
- (3) 学校での学習・運動・生活習慣を、子供が日常の生活に生かす力を育てる。